

## 研究報告書目次

## 目 次

|  |     |
|--|-----|
| I. 総括研究報告  |     |
| 科学的根拠に基づくウイルス性肝炎診療ガイドラインの構築に関する研究 -----                                      | 1   |
| 熊田 博光  |     |
| II. 共同研究報告   |     |
| 1. B型慢性肝炎に対するPeg-IFN $\alpha$ 2aの長期治療成績に関する研究-----                           | 35  |
| 岡上 武   |     |
| 2. テノホビル使用例での腎機能障害、低リン血症の頻度の検討に関する研究-----                                    | 43  |
| 中牟田 誠  |     |
| 3. 内服2剤治療での耐性ウイルスの変異の有無と治療効果に関する研究-----                                      | 50  |
| 鈴木 文孝  |     |
| III. 分担研究報告  |     |
| 1. 核酸アナログ投与例のHBcAgおよびHBsAgの長期経過に関する研究 -----                                  | 53  |
| 松本 晶博  |     |
| 2. HIV/HBV重複感染者におけるテノホビル投与に関する研究 -----                                       | 55  |
| 四柳 宏   |     |
| 3. B型慢性肝炎に対する抗ウイルス療法による肝硬度の改善と発癌についての検討に関する研究 -----                          | 59  |
| 吉岡 健太郎   |     |
| 4. 山形県における新規治療薬導入に対する標準的治療体制の構築に関する検討-----                                   | 64  |
| 上野 義之  |     |
| 5. 薬剤耐性変異からみたC型肝炎の治療法の選択に関する検討 -----   | 66  |
| 坂本 穰   |     |
| 6. TVR/PegIFN/RBV併用療法後の予後についての検討に関する研究 -----                                 | 73  |
| 川上 由育  |     |
| 7. C型肝炎におけるDAA耐性変異とsimeprevir併用療法の治療効果に関する研究 -----                           | 80  |
| 黒崎 雅之  |     |
| 8. C型肝炎に対するSMV/PegIFN/RBV併用療法の抗ウイルス効果と副反応についてに関する研究 -----                    | 82  |
| 竹原 徹郎  |     |
| 9. 耐性変異を考慮したASV+DCV併用療法に関する研究 -----  | 86  |
| 中牟田 誠  |     |
| 10. Invader法とDirect sequencing法を用いたHCV薬剤耐性評価に関する検討に関する研究 ---                 | 92  |
| 清家 正隆  |     |
| 11. 抗HCV治療後の肝機能改善効果と線維化・腫瘍マーカーの推移-IFN-free DAA2剤併用例とIFN併用治療例の比較-に関する研究 ----- | 94  |
| 豊田 成司  |     |
| IV. 研究成果の刊行に関する一覧表 -----   | 99  |
| VI. 研究成果の刊行物・別刷 -----  | 119 |